

2024年9月19日
TOPPANホールディングス株式会社

TOPPANホールディングス 印刷博物館 P&P ギャラリーで
「現代日本のパッケージ 2024」展 開催

TOPPANホールディングス株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 CEO:磨 秀晴、以下TOPPANホールディングス)が運営する、印刷博物館 P&P ギャラリーでは、10月5日(土)より「現代日本のパッケージ 2024」展を開催します。

人々の生活の中で身近な印刷物の一つであるパッケージは、社会の動きと深く結びつきながら、機能やデザインが進化しています。近年では、SDGs(持続可能な開発目標)への貢献に向けた取り組みが反映されるなど、パッケージは社会的課題を解決する一助となってきました。今年で10回目となる本展では、こうした時代のニーズに対し、パッケージの現場が積み重ねてきた試行錯誤の成果を、日本で開催されているパッケージコンクールの受賞作を中心に紹介します。

消費者が直接手にするものから、企業が使用する輸送包装まで、様々なパッケージを通じて、その面白さ、奥深さに触れることができます。

現代日本の パッケージ 2024



2024.10.5(土) ▶ 12.8(日)

©TOPPAN Holdings Inc.

■ 開催概要

会期：2024年10月5日(土)～12月8日(日)

会場：印刷博物館 P&P ギャラリー

東京都文京区水道1丁目3番3号 TOPPAN 小石川本社ビル

開館時間：10:00～18:00

休館日：毎週月曜日(10月14日、11月4日は開館)、10月15日(火)、11月5日(火)

入場料：無料(印刷博物館展示室(地下)にご入場の際は入場料が必要です)

ウェブページ：<https://www.printing-museum.org/collection/exhibition/g20241005.php>

共催：TOPPANホールディングス株式会社 印刷博物館、一般社団法人日本印刷産業連合会、
公益社団法人日本パッケージデザイン協会(JPDA)、公益社団法人日本包装技術協会

* 印刷博物館は TOPPANホールディングス株式会社が創立100周年を記念し、2000年に設立した
公共文化施設です。

■ 展示内容

・第 63 回ジャパンパッケージングコンペティション

主催:一般社団法人日本印刷産業連合会

市場で販売されている商品化された商業パッケージの優秀性を競う商品包装コンペティションです。経済産業大臣賞を筆頭に 34 作品が選ばれました。



「Dashi - Cha®」

味の素株式会社

第 63 回ジャパンパッケージングコンペティション 経済産業大臣賞



ザ・プレミアム・モルツ、ザ・プレミアム・モルツ<香る>エール CO2 削減缶
サントリー

第 63 回ジャパンパッケージングコンペティション 経済産業大臣賞

・2024 日本パッケージングコンテスト(第 46 回)

主催:公益社団法人日本包装技術協会

材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、販売促進、アイデアなどあらゆる機能から見て年間の優秀作品を選定するコンテストです。ジャパンスター賞をはじめ、6 つの包装技術賞、13 の包装部門賞があります。

※本展ではこのうちのジャパンスター賞と包装技術賞を紹介します。



紙エール デザインウインドウ
 日本紙パルプ商事株式会社 株式会社イムラ
 2024 日本パッケージングコンテスト(第 46 回) 経済産業大臣賞

・JPDA パッケージデザイン インデックス 2024 <特集:パッケージ and つながるデザイン>

主催:公益社団法人日本パッケージデザイン協会 (JPDA)

この企画では、『PACKAGE DESIGN INDEX 2024 パッケージ and』に掲載されたパッケージのなかから、「パッケージ and つながるデザイン」をテーマに 8 点の作品を選び、その魅力を紹介します。



晴れのち曇り時々お茶 パッケージと MOVIE
 株式会社伊藤園 デザイン:株式会社 cosmos
 「パッケージ and つながるデザイン」出品

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上